Ī	軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書						申告の理由		種	重	別				
	(原動機付自転車・小型特殊自動車)						廃車		原動機付自輔		小型特殊自動車				
(令和 つぎの	年)とおり申告	月日日	申請日	田村	十市 長 殿	□ 廃棄 □ 譲渡 □ 転出 □ 盗難・紛失 □ その他		□ 第一種 一般原付 (50cc又は 0.6kw以下)□ 第一種 特定原付 (0.6kw以下)□ 第二種 乙 (90cc又は 0.8kW 以下)該当箇所にレ点□ ミニカー		□ 農耕作業用 □ その他 (標識者		○○○ ○ ○○○	
	所有者	<i>4</i> 元					<u> </u>	1. 左記所有者の住所又は所在地と同じ							
納税義務者		住所又は				\circ	主たる定置場 2.								
		所在地						車名		名	型式及び年式			原動機の型式番号	
		(フリカ・ナ)		0000	0000			ホンダ、スズキ、ヤンマー等メーカー名			型 年式				
		氏 名 又は	○○ ○○ 関・大・昭・平 ○ 年 ○ 月 ○ 日 電話番号 ○○○○-○○-○○○									= 1	7.111. 1.1		
		名 称 生年月日					000-00-0009		車 台 番 号 型式 標識女 			碱父的甲硝青素	交付申請書等を参照し記入 定格出力		
		住所又は						車名、車台番号は必須		1必須					kW
	使用者						長さ		幅			最高速度			
		所在地	所有者と同じであれば「同上」				長さ、幅、最高速度は特定原付の申告時のみ記入 km/h								
		(フリカ・ナ) 氏 名					標	標識返納の有無		標識返納がない場合、その理由					
		又は名称	3 称						1. 有 2. 無	イ. 盗難 ロ. 紛失 / 具体的に:〔		ハ. 破損	へ. 破損 ニ. その他() 該当箇所に○]		
		住 所 又は						届出年月日	令和 年 月 日 被等		被害年月日	令	和年	月 日	
届 出		Xは 所在地 所有者・使用者と同じであれば「同上」 (フリガナ) 氏 名 (プリガナ)						盗難 届出	届出警察署			交番·駐在所			
者		フは 名 称		異なる場合	合には窓口に	届出する方につい	て記入	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		届出をしている場合に記入					
		電話番号							※以下職員記入欄						
作者	Ž.	記入例(廃車)						本人確認	□その他写真付証明書() 从下2点 確 □保険証 □診察券 □各種受給者証						付

第 34 号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税(申告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。 また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納がない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。